

競争契約入札心得書

志布志石油備蓄株式会社

競争契約入札心得書

(入札等)

- 第1条 競争入札に参加しようとする者(以下「候補者」という。)は、入札公告(または入札指名通知書)、誓約書、本心得書、仕様書、図面等および現場等(以下総称して「入札公告等」という。)を十分承知されたうえ入札してください。この場合において入札公告等について疑義があるときは、関係者に説明を求めることができます。
- 2 候補者は、代理人により入札するときは、委任状を作成のうえ代理人に持参させてください。なお、候補者または候補者の代理人は、当該入札に対する他の候補者の代理をすることはできません。
- 3 候補者または代理人は、入札日に以下の書類を提出してください。
- 一 入札書
 - 二 委任状(代理人により入札する場合)
 - 三 候補者または代理人の名刺
 - 四 見積書(見積内訳含む)
- 4 第3項の一「入札書」は、別紙1の書式により作成し、封かんのうえ、候補者の商号または氏名および入札件名を表記してください。
- 5 第3項の二「委任状」は、別紙2の書式により作成してください。
- 6 第3項の四「見積書(見積内訳含む)」は、作成書式は自由とします。なお「見積書(見積内訳含む)」には代表者印を押印してください。

(入札の辞退)

- 第2条 候補者は入札執行の完了に至るまでいつでも入札を辞退することができます。
- 2 候補者は、入札を辞退するときは、その旨を次の各号のとおり申し出なければなりません。
- 一 入札辞退前であっては、入札辞退を申し入れた後、入札辞退届を別紙3の書式により作成し、入札日までに提出する。
 - 二 入札執行中であっては、その旨を明記した入札書を提出する。
- 3 入札を辞退した者は、これを理由として以後の他入札等について不利益な取扱いを受けることはありません。

(公正な入札の確保)

- 第3条 候補者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)に抵触する行為を行ってはなりません。
- 2 候補者は、入札にあたっては、競争を制限する目的で他の候補者と入札価格または入札意思についていかなる相談も行わず、独自に入札価格を定めなければなりません。

(入札の取りやめ等)

- 第4条 候補者が連合し、または不穏の行動をする等の場合において、入札を公正に執行することができないと認められるときは、当該候補者を入札に参加させず、または入札の執行を延期し、もしくは取りやめることがあります。

(入札書の取り扱い)

- 第5条 候補者は、入札書をいったん提出した後は、開札の前後を問わず、引換え、変更または取消しをすることはできません。入札者の意思表示の内容は、入札書に表示された文字により判断しますから、見積り誤り、書き誤り、その他の動機の錯誤等を理由として入札の無効を主張することはできません。

2 提出した入札書は返却されません。

(無効の入札)

第6条 次の各号の一に該当する入札は、無効とします。

- 一 入札金額を訂正した入札
- 二 記名または押印のいずれかを欠く入札
- 三 誤字または脱字等により意思表示が不明瞭な入札
- 四 入札に参加することができない者がした入札
- 五 2通以上の入札書をもってした入札
- 六 再度の入札において、前回の最低入札金額と同額またはこれをこえる金額をもってした入札
- 七 同一事項の入札について、他人の代理人を兼ねまたは2人以上の代理をした者の入札
- 八 明らかに連合によると認められる入札
- 九 委任状を入札前までに提出していない代理人の入札
- 十 その他入札に関する条件または当社の指示に従わない入札

(開 札)

第7条 開札は入札終了後、直ちに、候補者の面前で、候補者名およびその入札金額を公表して行います。

(落札者の決定)

第8条 有効な入札をした者のうち、予定価格の範囲内で最低の価格の入札をした者を落札者とします。ただし、当社が必要と認めた場合には、最低価格入札者に当社が必要とする書類の提出を求め、審査の結果、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、またはその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、その者に代えて、予定価格の範囲内で入札した他の者のうち最低価格の入札者を落札者とすることがあります。

(再度入札)

第9条 開札をした場合において、各人の入札のうち予定価格の範囲内に達した価格の入札がないときは、直ちに、又は別に日時を定めて再度入札を行います。なお、再度入札にあたり、入札書の封かんは不要とします。また、再度の入札回数は2回までとします。

(同価格の入札者が2人以上ある場合の落札者の決定)

第10条 落札者となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札をした者にくじを引かせて落札者を決定します。

(契約書等の提出)

第11条 落札者は、契約を締結するにあたり、交付された契約書に記名押印し、指定された日時までにこれを提出してください。ただし、書面による承諾を得て、この期間を延長することができます。

2 落札者が前項に規定する期間内に契約書を提出しないときは、落札はその効力を失います。

3 契約書の作成を要しない場合においては、落札者は、落札に伴い当社が発行する注文書を受領後、速やかに請書その他これに準ずる書面を提出してください。

(図面等の返還)

第12条 当社が図面等を貸与した場合において、その返還を求めたときは直ちに返還しなくてはなりません。

(機密の保持)

第13条 候補者は、入札公告等で知り得た当社の機密を保持し、入札終了後もこの機密を他に漏らしてはなりません。

(異議の申し立)

第14条 入札をした者は、入札後、入札公告等についての不明を理由として異議を申し立てることはできません。

以 上

別 紙 1 : 入札書

別 紙 2 : 委任状

別 紙 3 : 入札辞退届

参考資料 : 各書式記入例

別紙1

入 札 書

百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

(消費税抜き価格)

(入札件名)

--

貴社の競争契約入札心得書に承諾のうえ入札します。

年 月 日

住 所

氏 名

代理人 氏 名

印

志布志石油備蓄株式会社 御中

- (注) 1. 入札金額を記載した頭に「¥」または「金」をそう入のこと。
2. 金額は、アラビア数字で記載のこと。
3. 代理人により入札するときは、委任状を作成のうえ代理人に持参させてください。
4. 用紙の大きさ：A4版縦型。

別紙2

委 任 状

私は、
志布志石油備蓄株式会社の発注する

[入札件名：]

に関し、下記の権限を委任します。

記

1. (入札に関する一切の件)

代理人 使用印鑑	
-------------	--

年 月 日

住 所

氏 名

印

志布志石油備蓄株式会社 御中

- (注) 1. 委任事項は、明確に記載のこと。
2. 用紙の大きさ：A4版縦型。

別紙3

入 札 辞 退 届

[入札件名：]

上記入札につきまして、次の理由により辞退いたします。

(理由)

年 月 日

住 所

氏 名

印

志布志石油備蓄株式会社 御中

- (注) 1. 辞退理由は、明確に記載のこと。
2. 用紙の大きさ：A4版縦型。

別紙1

入 札 書 (記 入 例)

百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
			¥	1	0	0	0	0	0	0

(消費税抜き価格)

(入札件名)

〇〇〇〇〇点検工事 (平成〇〇年度)

貴社の競争契約入札心得書に承諾のうえ入札します。

〇〇年 〇〇月〇〇日

住 所 東京都〇〇区〇〇町〇-〇-〇

氏 名 〇〇〇〇株式会社 代表取締役社長 〇〇 〇〇

代理人 氏 名 △△ △△



志布志石油備蓄株式会社 御中

- (注) 1. 入札金額を記載した頭に「¥」または「金」をそう入のこと。
2. 金額は、アラビア数字で記載のこと。
3. 代理人により入札するときは、委任状を作成のうえ代理人に持参させてください。
4. 用紙の大きさ：A4版縦型。

別紙2

委 任 状 (記 入 例)

私は、△△ △△ を代理人と定め、
志布志石油備蓄株式会社の発注する

[入札件名： ○○○○○点検工事（平成○○年度）]

に関し、下記の権限を委任します。

記

1. 工事（業務）請負の見積、入札に関する一切の件
2. 工事（業務）請負契約締結に関する件



○○年 ○○月○○日

住 所 東京都○○区○○町○-○-○

氏 名 ○○○○株式会社
代表取締役社長 ○○ ○○



志布志石油備蓄株式会社 御中

- (注) 1. 委任事項は、明確に記載のこと。
2. 用紙の大きさ：A4版縦型。

入 札 辞 退 届 (記入例)

[入札件名： ○○○○○点検工事(平成○○年度)]

上記入札につきまして、次の理由により辞退いたします。

(理由)

当社では○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○の理由により、
貴社の要求する仕様を満たす事ができないおそれがあるため。

○○年○○月○○日

住 所 東京都○○区○○町○-○-○

氏 名 ○○○○株式会社
代表取締役社長 ○○ ○○



志布志石油備蓄株式会社 御中

- (注) 1. 辞退理由は、明確に記載のこと。
2. 用紙の大きさ：A4版縦型。